三重大学教育学部附属教職支援センター

2021年度　第２回

教育の情報化セミナー

2021年 8月25日（水）

オンライン開催

参加無料

※　本セミナーへの参加は，三重県内の教育機関に所属されている方に限らせていただきます。

新学習指導要領において，「情報活用能力」が学習の基盤となる資質・能力と位置付けられました。また，GIGAスクール構想により，義務教育段階での１人１台情報端末が実現しました。すべての児童・生徒がいつでも情報端末を活用できる学習環境の中，学校や授業はどのように変わっていくのでしょうか。

本セミナーでは，「教育の情報化」の最新動向について安藤先生にご講演いただき，三重県内の現状報告などとあわせ，参加者の皆様と最新の情報を共有したいと考えております。

開催日時

2021年 8月25日(水) 13時～15時

開催方法・参加申込

オンライン開催（Zoom使用）

下記，URLよりお申し込みください。申込内容を確認し，後日（8月23日予定），参加方法をメールにてご案内いたします。なお，当日はZoomミーティングを使用予定です。

参加対象：三重県内の教育機関に所属の方

参加申込期限：8月20日（金）

https://forms.gle/kK9RuAd1UrJAvjHfA

実践報告（質疑含め 30分）

『一人一人の学びを保障する
津市ＧＩＧＡスクール構想の取組』

本多 史明（津市教育委員会・指導主事）

概要

多様な津市の児童生徒一人一人に応じた個別最適化学習を実現させ，新たな時代を担う人材を育成していくために、津市の構想や日々の１人１台タブレット端末の活用，臨時休業等を想定した取組等を報告します。

特別講演（質疑含め 60分）

『ICT活用を円滑に推進するために
情報活用能力をどう体系化するか』

安藤 明伸（宮城教育大学・教授）

概要

ICT活用，プログラミングを含めて失敗する理由は，児童生徒にその知識・技能が無いにもかかわらず，活用させようとしてしまうミスマッチにあります。情報活用能力を画一的に規定できない理由は，児童生徒や学校の実態が多様であるからです。

そこで今回は，みなさんの学校に情報活用能力の系統性をどう最適化するか，一緒に考えてみたいと思います。

講師紹介

宮城教育大学　教科教育学域（技術科教育）教授
情報活用能力育成機構　副機構長
文部科学省「教育の情報化に関する手引作成委員」「小学校プログラミング教育の手引作成委員」「ICT活用教育アドバイザー」「IE-school事業　企画運営委員会　主査」「中央教育審議会　情報教育ワーキンググループ委員」などを歴任

国立大学法人 三重大学

共催：三重大学 教育学部，
同 附属教職支援センター

お問い合わせ：三重大学教育学部附属教職支援センター
cftss@edu.mie-u.ac.jp